
第4回 高専防災減災コンテスト募集要項

公募期間

2025年5月30日（金）～2025年6月30日（月）正午

2025年5月30日（第1版）
高専防災減災コンテスト事務局

もくじ

1. はじめに	1
2. 実施体制	1
3. 募集概要	2
3.1 応募資格	2
3.2 募集アイデア	2
3.3 主なスケジュール	2
3.4 書類審査	3
3.4.1 応募方法	3
3.4.2 書類審査の観点	4
3.4.3 書類審査結果の公表	4
4. アイデア検証	4
4.1 アイデア検証説明会	4
4.2 アイデア検証活動	4
4.3 アイデア検証活動報告資料	5
5. 最終審査	5
5.1 最終審査会の日時	5
5.2 最終審査の観点	5
5.3 表彰	5
6. 個人情報の取り扱いについて	6
7. よくあるお問い合わせ	6
問い合わせ先	7

1. はじめに

高専防災減災コンテストは、高等専門学校に在籍する学生（以下「高専生」という）が、防災減災に関する地域の社会課題を取り上げ、その解決策と検証過程を発表・評価する取り組みです。実社会に根ざした活動を通じて、高専生の主体性や創造力の育成を図り、若い力による地域の災害対応力・回復力の向上を目指します。実施機関は、独立行政法人国立高等専門学校機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所、公益財団法人国際科学振興財団です。

高専防災減災コンテストの特徴の一つは、アイデアの検証に際し、地域住民や関係機関等への聞き取り調査とその分析を必須の工程として取り入れている点にあります。こうした対話を通じて、高専生は自分たちとは異なる立場からの視点や課題に気付き、考察を深めることができます。検証活動に加え、コンテスト終了後の継続的な取り組みも含めて、自らの提案が地域課題の解決に寄与するかを積極的に追究してください。

本取り組みを契機として、防災減災に関わる技術者、研究者、そして地域の防災を担う人材が育成されることが期待されます。

2. 実施体制

主催

独立行政法人国立高等専門学校機構
国立研究開発法人防災科学技術研究所
公益財団法人国際科学振興財団

後援（申請中）

文部科学省
一般社団法人全国高等専門学校連合会
日本放送協会（NHK）

協賛

企業、団体から協賛予定
(なお、募集要項公表後に決まった協賛企業についてはホームページなどに掲載予定)

3. 募集概要

3.1 応募資格

本科・専攻科を問わず国・公・私立高専 58 校に在籍する高専生が対象です。個人またはチームでも応募可能です。教職員がチームの責任者として 1 名は必ず入ってください。5 名までの高専生で構成されるチームを想定しています。

複数校がチームを組んで提案することも可能です。チームの代表校（1 校）を決めて、提案書には連携校の参加者の情報を含め必要事項を記載してください。また高専生以外（企業や自治体等）の方が参画することも可能です。多くの高専からの応募をお待ちしています。

3.2 募集アイデア

防災減災に関わる地域の課題を解決するアイデアを募集します。アイデアをもとにして作成された企画提案書を書類審査いたします。高専が置かれている地域や訪問したことのある地域などの特性と防災減災に関わる課題を捉えてください。企画提案書には、課題の根拠となる地域メディアの報道や公開されている資料で説明してください。対象地域の課題解決に資する、独自の着眼点や新たな発想によるアイデアを提案してください。

次に、技術開発や科学的な考察を含めた検証方法についても記述してください。検証の過程において地域住民、企業、関係機関などへの聞き取り調査を実施するための活動計画も作成してください。検証結果を踏まえたアイデアが、将来どのように地域で活用され、社会実装されることを望んでいるかについて記載してください。

なお、過去に当コンテストに応募したことのあるアイデアの発展版を応募する場合は、以前のアイデアから進歩、発展した点を説明してください。

3.3 主なスケジュール

本コンテストでは、まず防災減災に関わる地域の社会課題を解決するアイデアを公募し、応募された内容に基づいて書類審査を実施します。書類審査を通過したチームは、提案したアイデアの検証を行います。

アイデア検証では、防災科学技術研究所の研究者等によるメンターサポートを受けることができ、また検証に必要な経費についても一部支援が行われます。

最終審査は、検証結果をまとめた報告資料やポスター、そして最終審査会（つくば国際会議場で開催）でのプレゼンテーションに基づいて行われます。

主なスケジュール	
募集アイデア企画提案書公募開始	2025年5月30日（金）
募集アイデア企画提案書提出締切	2025年6月30日（月）正午必着
アイデア検証チーム発表	2025年7月22日（火）
アイデア検証説明会（オンライン）	2025年8月8日（金）
アイデア検証期間	2025年7月22日（火）～12月22日（月）
アイデア検証報告資料提出	2025年12月22日（月）正午必着
施設見学会（防災科学技術研究所）	2026年1月23日（金）
最終審査会（つくば国際会議場）	2026年1月24日（土）

3.4 書類審査

3.4.1 応募方法

応募書類様式を第4回高専防災減災コンテストのWebサイトからダウンロードし、必要事項を記入してPDFファイルに変換後、メールに添付して提出してください。

▶応募書類ダウンロードページ

第4回高専防災減災コンテストWebサイト

https://www.bosai.go.jp/kosencon/contest_2025.html

▶締切日

2025年6月30日（月）正午必着

▶提出先

info-kosencon(at)bosai.go.jp ※(at)は@に変更してください。

▶提出書類

すべての提出書類は、PDFファイルに変換して提出してください。応募に際しては、他者の知的財産権の侵害や、共同研究者との機密保持契約違反などが無いように十分注意をお願いいたします。なお、応募内容に対する著作権は応募者が有しますが、提出資料等については、コンテストWebサイト、パンフレット、記録動画等に掲載することができます。YouTube動画、新聞記事、ニュース動画などで許諾を得ていないものは含めないようお願いします。

①企画提案書（指定様式（PowerPoint））

②個人情報及び肖像権の使用承諾書（指定様式（Word）、チーム全員分（教職員も含めて）

1人1枚の提出をお願いいたします。)

3.4.2 書類審査の観点

① 地域の課題や特性の把握

対象とする地域の特性と解決したい防災減災に関わる課題を、地域メディアの報道や公開されている資料等の根拠に基づいて把握しているか。

② アイデアの独自の着眼点や新たな発想

地域の課題を解決するためのアイデアとその検証方法は、独自の着眼点や新たな発想によるものか。

③ アイデアの検証方法

地域の課題を解決するためのアイデアの検証方法は、具体的に計画されているか。アイデアの検証方法に必要な技術開発や科学的知見は盛り込まれているか。

④ 聞き取り計画

想定される地域住民、企業、関係機関の聞き取り対象や聞き取り計画は、適切に設定されているか。

⑤ 地域での普及、社会実装の期待

アイデアが、将来地域に普及し、社会実装されることをどのようにイメージしているか。また、それに向けた活用の展望が記載されているか。

3.4.3 書類審査結果の公表

2025年7月22日（火）に、書類審査結果について応募チームにメールで通知し、また上記Webサイトにて審査結果の公表を予定します。アイデア検証に進めるチーム数は、最大10件の採択を予定しています。

4. アイデア検証

4.1 説明会

書類審査を通過したチームを対象として、アイデア検証に関する説明会を2025年8月8日（金）夕方にオンラインで開催いたします。アイデア検証説明会の詳細については、採択された進出チームにメールでご連絡いたします。

4.2 注意事項

書類審査を通過したチームは、次の点に注意をしてアイデア検証を行っていただきます。

- ・検証期間中に、地域住民や関係機関等に必ず聞き取りを行ってください（オンライン可）聞き取りをする対象者は、企画提案書と完全に一致する必要はありません。
- ・アイデア検証期間中、材料費や旅費などの活動経費の一部が支援されます（各チーム上限15万円を予定）。

- ・防災科研の研究者等がメンターとして、アイデア検証の進め方の助言など検証活動を支援します。アイデア検証説明会の際に、担当メンターを紹介いたします。メンターとのミーティングは、月1回程度実施できるようにメンターと調整を進めてください。
- ・アイデア検証期間中、メンバーの人数の増減等の変更は、事務局までご連絡ください。

4.3 アイデア検証報告資料

アイデア検証の成果をとりまとめて報告資料を作成していただきます。アイデア検証報告資料は、自由記載でPowerPoint A4ヨコで10枚以内で作成ください。また最終審査会当日に使用するA0タテでポスター1枚を作成してください。アイデア検証報告資料、ポスターおよび最終審査会当日のプレゼンテーションをもとに、最終審査を行います。

提出締切は2025年12月22日（月）正午となります。締切後の追加提出は受け付けません。

アイデア検証報告資料の作成にあたり、無断盗用などの他者の知的財産権の侵害や、共同研究者との機密保持契約違反などが生じないように十分注意し、自身の知的財産権の保護にも必要な配慮をしてください。またアイデア検証期間中に撮影した写真などを報告資料やポスターに使用する場合は、必ず許諾を得てください。

5. 最終審査会

5.1 最終審査会の開催

2026年1月24日（土）に、つくば国際会議場にて、最終審査会を開催いたします。アイデア検証活動を実施したチームの高専生・教職員には、旅費支援を行う予定です（引率教員1名・高専生3名を予定）。最終審査会では、各チームがアイデア検証報告資料を使って発表を行い、以下の観点で審査員による審査を行い、優秀なチームには各賞が授与されます。最終審査会の様子はライブ配信しますので、他者の知的財産権及び肖像権の侵害がないようにご注意ください。

最終審査会前日となる2026年1月23日（金）には、防災科学技術研究所などで施設見学会・交流会を実施します。最終審査会・施設見学会の詳細につきましては、アイデア検証進出チームにご連絡をいたします。

5.2 最終審査の観点

- ① 地域の課題や特性を踏まえた検証プロセスの明確さ
- ② 聞き取りの分析
- ③ 地域への普及・社会実装の可能性
- ④ ポスターの内容とデザイン
- ⑤ 最終審査会でのプレゼンテーション

5.3 表彰

文部科学大臣賞、主催者賞、その他の賞を授与します。

6. 個人情報・肖像権の取り扱いについて

ご提供いただく個人情報は、最終審査会、施設見学会などの高専防災減災コンテストに関する活動、受付、運営業務に限り使用いたします。ご本人の同意がある場合、法令に基づく開示請求があった場合、不正アクセス、脅迫等の違法行為があった場合その他特別の理由のある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提示はいたしません。

また、コンテスト事務局、または事務局が指名した者は、チームに所属する高専生および教職員の肖像等を撮影した画像について、コンテストに関連する広報活動の範囲内に限り、使用または当該者に提供させていただく場合があります。

7. よくあるお問い合わせ

Q1. どのような切り口で提案したらよいですか？

A1. 皆さんのが日頃感じているような、皆さんの目線での地域の防災、減災の観点を入れて提案してください。自分たち独自の挑戦の内容があれば、更に良いと考えています。

Q2. 他のコンテストで発表したアイデアでもよいですか？

A2. 差支えありません。ただし、以前行った発表そのままのアイデアではなく、新たなアイデアを付加させたものや、バージョンアップしたものを探してください。他のコンテストのルールを守った上で、積極的な応募をお待ちします。

Q3. 複数の提案に同じ提案者の名前が入っていてもよいですか？

A3. 複数の企画提案は大歓迎です。ただし1つの提案ごとにご応募ください。

Q4. 書類審査通過後のアイデア検証活動において、防災科研が保有する独自のデータを提供してもらうことは可能ですか？

A4. はい、内容を伺い、可能な限り対応します。

問い合わせ先

国立研究開発法人防災科学技術研究所内

高専防災減災コンテスト事務局

メール : info-kosencon(at)bosai.go.jp ※ (at) は @ に変更してください。

Web サイト : https://www.bosai.go.jp/kosencon/contest_2025.html